材料の化学２　担当：菊池明彦

第13回講義課題

グループ番号：

学籍番号　　　　　8223036　　　　　　氏名　　　栗山淳

グループメンバー学籍番号　　　　　8223001　　　　　　　氏名　　　青快樹

グループメンバー学籍番号　　　　8223047　　　　　　　　氏名　　　榊原海斗

グループメンバー学籍番号　　　　　　　　　　　　氏名

グループメンバー学籍番号　　　　　　　　　　　　氏名

グループメンバー学籍番号　　　　　　　　　　　　氏名

グループ番号：

1. ナトリウムエトキシド存在下での2–ブロモプロパンの脱離反応式を示しなさい。



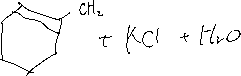
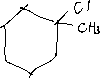
2. 2–ブロモ–2–メチルプロパンの水との反応において、求核置換反応が生起した場合の生成物と脱離反応が生起した場合の反応式をそれぞれ示し、生成物の名称を答えなさい。また、それぞれの反応はSN1、SN2、E1、E2反応のどれに相当するか答えなさい。



3. 2–ブロモ–2–メチルブタンとエタノールとの反応において、脱離反応が起こった場合、この反応において考えられる生成物の構造を２種示しなさい。この反応はE2反応か、E1反応のどちらが起こっているか答えなさい。また、どちらの生成物が生成しやすいか答えなさい。



4. エタノール中1–クロロ–1–メチルシクロヘキサンと水酸化カリウムとの反応を考え、反応生成物と反応機構を推定しなさい。



5. 今回の講義内容に質問、コメントがある場合はLETUSのフォーラムに記し、相互に議論しましょう。